

クリーンエネルギー機器設置事業補助金 申請チェックリスト

- ☐蓄電池(太陽光発電システムと同時設置)
 ☐蓄電池(既設の太陽光発電システムに追加設置する)
 ☐燃料電池(エネファーム)
- ☐ヒートポンプ給湯器(既設の太陽光発電システムに追加設置する)
 ☐ヒートポンプ給湯器(太陽光発電システムと同時設置)

No.	書類	対象者	チェック内容	☐	☐
①～③ 全員共通					
①	様式第1号 交付申請書	全て	記入漏れはないか。		
			設置着工予定日は申請日より後の日付になっているか。 (機器設置済み建売は記入の必要なし。)		
			設置完了予定日または住宅の引渡し日は、申請日より後の日付で、今年度中の日付となっているか。		
			●蓄電池:パッケージ型番は(一社)環境共創イニシアチブに登録されたものか。 ●燃料電池:燃料電池ユニット型番および貯湯ユニット型番は(一社)燃料電池普及促進協会が認定しているものか。		
②	工事請負契約書 または売買契約書	全て	契約書の名義は申請者の名前が記載されているか。(契約書の名義が連名の場合は申請書も連名で記入する)		
			建築場所等は交付申請書の「設置場所」と同じか。		
③	現況写真	全て	型番、金額が記載されているか。 (型番や金額の記載がない場合はカタログや見積書等で代用可)		
			市HP記載のキーワード、撮影日、申請者名が記載された以下の写真があるか。 ※写真の加工は不可		
			住宅全景もしくは建築予定地の写真があるか。		
		建売(システム設置済)を除く	対象機器の設置予定箇所の写真(設置予定箇所が未確定の場合、その全ての写真があるか。)		
④ 蓄電池・ヒートポンプ給湯器を申請する方のみ					
④-1	【太陽光】 工事請負契約書 または売買契約書	太陽光発電システムと同時設置の場合	契約書の名義は申請者の名前が記載されているか。(②で太陽光発電システムの購入が確認できる場合は不要)		
			建築場所等は交付申請書の「設置場所」と同じか。		
④-2	太陽電池モジュールの配置図面		太陽光パネルの出力合計とパワーコンディショナーの出力合計の数値が記載されているか。(カタログ等で代用可)		
			太陽光パネルの出力合計またはパワーコンディショナーの出力合計のどちらか低い方が3kW以上10kW未満であるか。		
④-3	既設の太陽光の発電出力がわかるもの(検針票など)	既設の太陽光発電システムに追加設置する場合	申請者または申請者と同一住所地に居住する人の名前が記載されているか。		
			使用場所が交付申請書に記載の設置場所と同じであるか。		
			発電設備が太陽光となっているか。		
			発電出力が3.0kW以上10kW未満であることが確認できるか。		
⑤～⑥ 蓄電池を申請する方のみ					
⑤	「いばらきエコチャレンジ」の登録が確認できるもの	蓄電池のみ	申請者または申請者と同一住所地に居住する人のものか。		
			アカウントの編集・削除画面であるか。 (新規登録の画面は不可。)		
⑥	建築確認済証	既築を除く	新築の場合:申請者本人宛であるか。 建売の場合:ハウスメーカー(販売業者)宛であるか。		
			建築場所は交付申請書の「設置場所」と同じか。		
⑦ ヒートポンプ給湯器を申請する方のみ					
⑦	太陽光発電システムの発電電力で沸き上げ可能なことがわかるもの(カタログ等)	ヒートポンプ給湯器のみ	設置するヒートポンプ給湯器の型番が、太陽光発電システムで発電した電力で沸き上げを行う機能がある型番であることがわかるか。		
⑧～⑨ 申請者と住宅所有者が異なる・申請者と申請書提出者が異なる方のみ					
⑧	住宅所有者の機器設置に係る同意書	全て	住宅所有者の住所、氏名はあるか。		
			申請者が機器設置および補助金申請をすることを認める内容となっているか。		
⑨	委任状	全て	日付、申請者名はあるか。		
			代理人の会社名、代理人名、電話番号、メールアドレスの記載はあるか。		

事務処理欄

⑨	申請受付時の御案内	全て	未着工であることを口頭で確認した。	
			補助金に関する御案内を渡し、「特に注意する点」を説明した。	
			「実績報告時の提出写真について」を渡した。	

申請方法 ☐ 窓口 ☐ 郵送 ☐ 電子申請

窓口対応日 年 月 日

窓口対応者 _____